

住まいのセミナー



あおもりGX住宅の普及に向けて、
既存住宅改修や健康から住まいを考えます

今回のセミナーは、3名の講師を招き、「あおもりGX住宅」の普及に向けて、既存住宅の改修や健康との関係について、講演およびディスカッションを実施しました。

リノベーションの実例や断熱の重要性に加え、健康の観点から見た今後の建築のあり方など、実務にもつながる内容を中心に、活発な意見交換が行われました。

【開催概要】

- ・開催日：2026年2月10日(火) 13:30~16:00(150分)
- ・会場：新町キューブ3階 貸会議室
- ・開催形式：ハイブリッド形式(会場+オンライン)
- ・参加者：72名(会場参加者30名 / オンライン参加者:42名)

【講師 / 講演内容】

講師

新谷 孝秀氏



新谷 孝秀氏 株式会社アルティザン建築工房 取締役 COO

講演:「これからのリノベーション戦略と工務店の未来像」

講師

伊香賀 俊治氏



伊香賀 俊治氏 慶應義塾大学名誉教授・
慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート客員上席所員
一般財団法人 住宅・建築 SDGs 推進センター理事長

講演:「既存住宅断熱改修が守る幼児から高齢者の健康」

講師

平川 秀樹氏



平川 秀樹氏 北海道科学大学工学部建築学科准教授 博士(工学) 一級建築士

講演:「暮らし続けるために建築が成すべきこと」

青森県主催 住まいのセミナー会場風景

各講演においては、リノベーションの具体的な事例や技術的な工夫が紹介されるとともに、断熱性能の向上が室内環境の改善につながり、健康に寄与する可能性についても言及されました。

さらに、ディスカッションを通じて、長く住み続けるための住まいづくりとして、性能面に加え、居住者の暮らし方や使い方も含めた視点の重要性が示される内容となりました。



【参加者の声】

参加者アンケートでは、以下のような意見が見られました。

- ・断熱性能と健康の関係が新しい視点として参考になった
- ・リノベーションの具体的な事例が実務のヒントになった
- ・既存住宅の活用の重要性を再認識した
- ・一部屋断熱など柔軟な改修手法が参考になった
- ・海外との比較や今後の住宅の方向性が理解できた など

また、今後のセミナーについては、より実務的・具体的な情報を求める声が見られました。

- ・断熱改修の具体的な技術
- ・リノベーションの実例や費用対効果
- ・集客や実務に直結する内容 など

※約 9 割以上が「参考になった」と回答し、本セミナーが実務に有益な内容であったことがうかがえます。